

## Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、米長期金利上昇に伴う新興国通貨の全般的な売り圧力（特にトルコリラとアルゼンチンペソ）を要因に、再びレアル売りが加速し、一時3.77台半ばまでレアル安が進行。Eduardo Guardia財務相は18日、電話インタビューに応じ、「足許のレアル安はドル高というグローバルなトレンドに沿った動きであり、新興国通貨全体の動きと整合性があるものである」と発言。中銀は為替相場を引き続き注視しており、「相場のボラティリティが上昇した場合には、必要に応じて適切な措置を講じるであろう」との見解を示した。また、ブラジル中銀も同日ウェブサイト内に声明文を公表し、本日21日から新規に行っていきスワップ入札の規模を、従来の5000枚（2.5億ドル）から1万5千枚（7.5億ドル）に増額すると共に、①今回の対応は金融政策とは無関係である、②外部環境の変化がインフレ率に与える影響を注視している、③外部環境の見通しと国内の金融政策に機械的な関係性は存在しない、と指摘した。

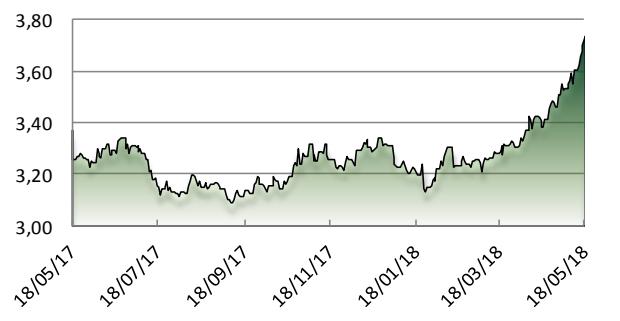
中銀が今朝公表した週次サーベイ(FOCUS)によると、年末のインフレ率(IPCA)が前週の3.45%から3.50%に引き上げられた他、2019年についても4.00%から4.01%に上方修正された。足許のレアル安を反映したものと想定される。なお、年末のレアル相場見通しも3.40から3.45へ修正されている。

## マーケットデータ

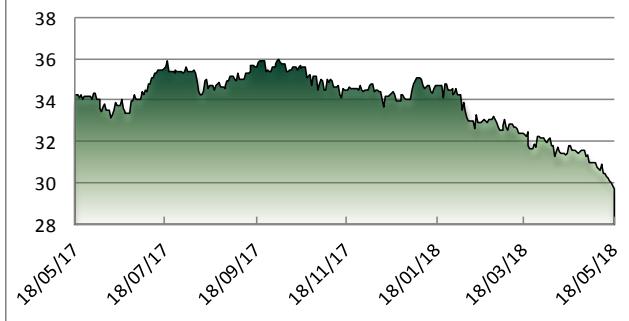
Indicator	Unit	5月17日	5月18日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値	
リアル	対ドル	BRL	3,6968	3,7377	1,11%	10,57%	3,1210	3,7764
	対円	JPY	29,96	29,64	-1,07%	-6,57%	35,13	29,41
	対ユーロ	BRL	4,3606	4,3982	0,86%	5,15%	3,8531	4,4391
円	対ドル	JPY	110,77	110,78	0,01%	3,31%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	130,65	130,39	-0,20%	-1,73%	128,95	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	83.622	83.082	-0,65%	-3,14%	88.318	76.403	
CDS Brazil 5yrs	bps	194,20	202,75	4,40%	22,30%	205,41	142,50	
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	10,25	10,61	3,51%	9,07%	10,61	9,43	
DI Future Jan19 (金利先物)	%	6,60	6,69	1,29%	7,48%	6,94	6,21	
3 Months US Dollar Libor	%	2,3313	2,3294	-0,08%	-1,24%	2,3691	1,6959	
CRB Index (国際商品指数)	Index	203,56	203,69	0,06%	0,35%	204,77	187,35	

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



リアル円スポットチャート



<オプション連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。